

報告日 令和6年2月8日
報告回次 5日目

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	静岡県菊川市	代表者名	長谷川寛彦
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0537-35-0900
担当者役職	主査	担当者氏名	柏谷怜
住所	439-8650 静岡県菊川市堀之内61	連絡先E-mail	*****

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようになどころがよかつたか等詳細に）	標準化移行計画を作成する中で生じていた課題や悩みを一つ一つ丁寧に聞いていただいたこと、事前に送付させていただいた計画案の内容を確認していただいた上でアドバイスをいただくことができ、修正加筆するべき内容が明確になったため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月20日	講演	有	令和6年1月31日	1194
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月7日	支援・助言	10時00分	11時20分	
活動時間（分）					80

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	情報政策担当職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	標準化移行計画に記載する内容を検討する中で、関係省庁資料の解釈や関連システム等を含めたガバメントクラウド利用の方向性の決定に苦慮している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	標準化移行計画の策定。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・システム、アプリケーション、ソフトウェアの用語の使い分けについて。 ・標準準拠システム調達方式の整理方法。 ・関連システムの考え方。 ・ガバメントクラウド利用方針へ記載するべき内容について。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	関係省庁等の資料で使用される用語の解釈や、ガバメントクラウド利用方針を定めることにあたっての要点等。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 情報政策担当職員2人のみで支援を受けたため、アンケートを実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	標準化移行計画の策定。	

なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

